

支援学校高等部 保健体育

解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問 **1**、教科等に関する大問 **2**～大問 **7** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1**～大問 **5** については、マーク式解答用紙に、大問 **6**～大問 **7** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1**～大問 **5** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、通知文の名称等や、文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

Ⅰ 特別支援教育に関する近年の動向等について、次の（１）～（１０）の問いに答えよ。

（１）次の各文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第Ⅰ章 総則 第３節 教育課程の編成 ３ 教育課程の編成における共通的事項 （２） 授業時数等の取扱い」の記述の一部である。正しい内容のみをすべて挙げている組合わせはどれか。Ⅰ～５から一つ選べ。解答番号は

ア 各教科等（中学部においては、特別活動を除く。）や学習活動の特質に応じ効果的な場合であっても、夏季、冬季、学年末等の休業日の期間は学校休業日に位置づけられているため、これらの授業を行うことはできない。

イ 総合的な学習の時間における学習活動により、特別活動の学校行事に掲げる各行事の実施と同様の成果が期待できる場合においては、総合的な学習の時間における学習活動をもって相当する特別活動の学校行事に掲げる各行事の実施に替えることができる。

ウ 特別活動の授業のうち、小学部の児童会活動、クラブ活動及び学校行事並びに中学部の生徒会活動及び学校行事については、それらの内容に応じ、年間、学期ごと、月ごとなどに適切な授業時数を充てるものとする。

エ 小学部又は中学部の各学年の自立活動の時間に充てる標準授業時数は、児童又は生徒の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等を考慮したうえで、上限35時間までの範囲内であれば定めることができる。

- Ⅰ アーイ
- Ⅱ アーウ
- Ⅲ イーエ
- Ⅳ アーエ
- Ⅴ イーウ

- (2) 次の文は、特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 総則編（幼稚部・小学部・中学部）（平成30年3月 文部科学省）「第6節 学校運営上の留意事項 3 特別支援教育に関するセンターとしての役割」の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

特別支援教育に関するセンター的機能に関しては、平成17年12月の中央教育審議会答申「特別支援教育を推進するための制度の在り方について」において、①小・中学校等の教師への支援機能、②特別支援教育等に関する 機能、③障害のある幼児児童生徒への 機能、④医療、福祉、労働等の関係機関等との連絡・調整機能、⑤小・中学校等の教師に対する研修協力機能、⑥障害のある幼児児童生徒への施設・設備等の提供機能の6点にわたって示している。

また、中央教育審議会答申においては、特別支援学校における特別支援教育 は、校内における取組だけでなく、例えば、小学校や中学校等に在籍する児童生徒に対する 指導を行ったり、特別支援学校の教師の専門性を活用しながら教育相談を行ったりするなど、域内の教育資源の組合わせ（スクールクラスター）の中で、 としての機能を発揮していくことが求められるとしている。

	ア	イ	ウ	エ
1	相談・情報提供	指導・支援	支援員	直接的な
2	相談・情報提供	指導・支援	コーディネーター	巡回による
3	指導・支援	相談・情報提供	コーディネーター	直接的な
4	指導・支援	相談・情報提供	支援員	巡回による
5	相談・情報提供	指導・支援	コーディネーター	直接的な

(3) 次の各文は、「障害者差別解消法【合理的配慮の提供等事例集】」(令和5年4月 内閣府障害者施策担当)における「1. 合理的配慮の提供事例」及び「2. 環境の整備事例」の記述の一部である。教育場面における合理的配慮の提供事例の内容のみをすべて挙げている組み合わせはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

3

ア 視覚障害があり、後で復習するときに使いたいのので、授業を録音させてほしいという生徒に対して、授業の録音は禁止されているが、障害の状況等を踏まえ、録音機器の使用を認めることとした。

イ 聴覚障害があり、ゼミ形式の授業で活発な議論が交わされたときに、議論のやり取りのフォローをしてほしいという生徒に対して、筆談などにより議論のやり取りを素早く伝えるのは困難であったことから、手話通訳者と派遣契約をし、授業の補助員として配置した。

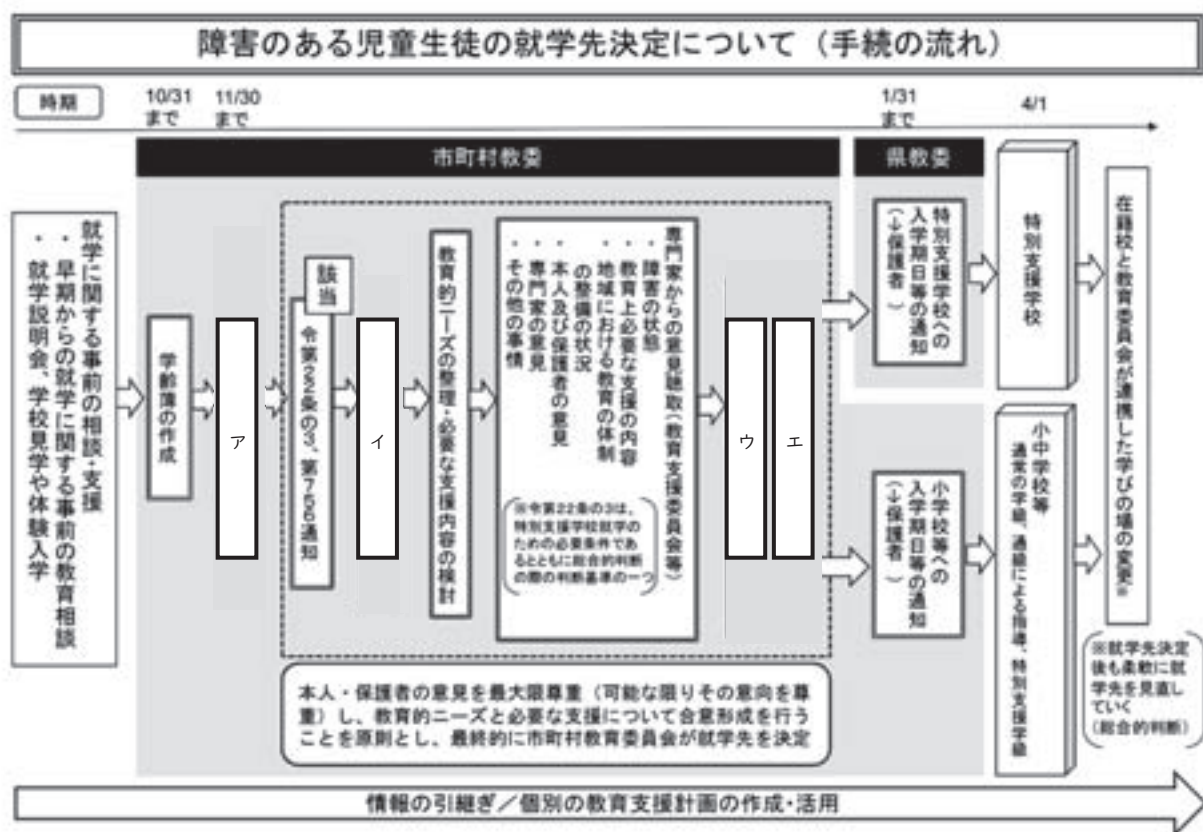
ウ 下肢に不自由さがあり歩行に困難がある。また、長距離の移動では、疲れやすいため、学内の教室移動において、配慮してほしいという生徒に対して、本人と相談のうえ、教室がある建物の玄関付近にフラットなベンチチェアを複数設置し、休憩してから教室へ移動することができるようにした。

エ 知的障害があり、学習活動の内容や流れを理解することが難しく、何をやるのか、いつ終わるのかが明確に示されていないと、不安定になってしまい、学習活動への参加が難しくなる生徒に対して、本人の理解度に合わせて、実物や写真、シンボルや絵などで活動予定を示した。

オ 精神障害があり、講義に集中することが難しい生徒に対して、生徒の希望と症状の診断結果を考慮して、一部の講義にチューターを付けて支援できることとした。

- 1 イーエーオ
- 2 アーエ
- 3 アーウーエ
- 4 イーオ
- 5 アーイーエーオ

- (4) 次の図は、「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」(令和3年6月 文部科学省)における、就学先決定の手続きの流れを示したものである。空欄のア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は



	ア	イ	ウ	エ
1	保護者の意見聴取・意向確認	市町村教育委員会による総合的な判断	合意形成と就学先決定	就学時健康診断
2	市町村教育委員会による総合的な判断	就学時健康診断	保護者の意見聴取・意向確認	合意形成と就学先決定
3	就学時健康診断	市町村教育委員会による総合的な判断	合意形成と就学先決定	保護者の意見聴取・意向確認
4	保護者の意見聴取・意向確認	合意形成と就学先決定	就学時健康診断	市町村教育委員会による総合的な判断
5	就学時健康診断	保護者の意見聴取・意向確認	市町村教育委員会による総合的な判断	合意形成と就学先決定

- (5) 次の文は、「教育の情報化に関する手引（追補版）」（令和2年6月 文部科学省）における「第4章 教科等の指導におけるICTの活用 第4節 特別支援教育におけるICTの活用」の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

1. 特別支援教育におけるICTを活用した教育の充実

(2) 特別支援学校における情報教育の配慮点

特別支援学校では、各教科及び高等部に設けられた教科「情報」（知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校においては、知的障害者である児童生徒のための各教科及び高等部において、必要に応じて設けることができるとされている「情報」）を要として情報教育を展開していくことになるが、障害による 、本来の学習内容に集中できる を整えるとともに、個々の児童生徒に応じた具体的な支援を考える必要がある。また、学習を進めるに当たって、個々の障害の状態や特性や 等を考慮して、適切な 、指導上の工夫が必要である。

	ア	イ	ウ	エ
1	操作上の困難を補い	媒体	社会経験	補助用具の選択
2	操作上の困難を補い	環境	社会経験	補助用具の選択
3	心理的な不安定さを軽減し	媒体	学習状況	使用頻度の設定
4	心理的な不安定さを軽減し	媒体	学習状況	補助用具の選択
5	操作上の困難を補い	環境	社会経験	使用頻度の設定

(6) 次の各文は、「障害者基本計画（第5次）」（令和5年3月 内閣府）において示されている、
（4）生涯を通じた多様な学習活動の充実の記述の一部である。内容として、適切でないものは
どれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 放送大学において、テレビ授業への字幕の付与や点字試験問題の作成など、障害のある学生への学習支援を一層充実する。
- 2 障害の有無にかかわらず、全てのこどもたちの成長を地域全体で支える社会が実現できるよう、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進し、こどもたちの多様な学習・体験活動等を充実する。
- 3 学校卒業後の障害者が社会で自立して生きるために必要となる力を生涯にわたり維持・開発・伸長するためには、障害者の各ライフステージにおける学びを支援するよりも、義務教育における学びを支援する必要がある。
- 4 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（令和元年法律第49号）及び「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する基本的な計画」（令和2年7月策定）等を踏まえ、公共図書館、学校図書館、国立国会図書館、視覚障害者情報提供施設等が連携を図りながら、障害者の読書環境の整備を促進するとともに、図書館サービス人材等の育成を図る。
- 5 障害者が生涯にわたり教育やスポーツ、文化などの様々な機会に親しむことができるよう、訪問支援を含む多様な学習活動を行う学びの場やその機会を提供・充実する。

(7) 医療的ケアの実施要件として、「大阪府立支援学校における医療的ケアの実施についてのガイドライン」(令和2年10月(令和5年3月 第二次改訂) 大阪府教育委員会)に照らし、適切でないものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 主治医の指示があること。
- 2 学校医及び校長・准校長が、医療的ケアを適切に実施できる環境について、整備されていると判断していること。
- 3 養護教諭または養護助教諭の管理下であること。
- 4 保護者の同意があること。
- 5 保護者の依頼が前提にあること。

(8) 次の各文は、「改訂第3版 障害に応じた通級による指導の手引 ●解説とQ & A●」(文部科学省 編著)の記述の一部である。通級による指導の内容として、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

8

- ア 他校通級の形態の一つとして、特別支援学校小学部・中学部・高等部に、通級指導教室を設置することはできない。
- イ 他校通級をする場合、通学に要する時間は通級による指導の時間として含むことはできない。
- ウ 「通級による指導」とは、大部分の授業を小・中・高等学校の通常の学級で受けながら、一部、障害に応じた特別の指導を特別な場（通級指導教室）で受ける指導形態で、障害による学習上又は生活上の困難を改善し、又は克服するため、特別支援学校学習指導要領の「自立活動」に相当する指導を行う。
- エ 通級による指導の対象とすることが適当な児童生徒の判断については、当該児童生徒について特別の教育課程を編成するかどうかの判断であることから、基本的に教育委員会が行う。

	ア	イ	ウ	エ
1	×	○	×	○
2	○	×	×	○
3	×	○	○	×
4	○	○	○	×
5	×	×	×	○

- (9) 次の文は、「第2次大阪府教育振興基本計画」(令和5年3月 大阪府)における第5章 基本方針(施策の大綱)の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

基本方針6 学びを支える環境整備

重点取組⑳ | 施設等の計画的な整備の推進

▶ 在籍者数の増加にあわせた支援学校等の環境整備

支援学校在籍者数の増加による教室不足の解消と、国が定める「」に沿うようにするため、将来にわたる を踏まえ、子どもたちの障がいの状況に応じた、支援学校の新設や既存の学校での増築等を計画的に実施するとともに、適切な環境整備を図ります。また、 が必要な子どもたちの学習機会を保障するため、通学に係る支援や、学校への の配置等の体制整備を進めます。

	ア	イ	ウ	エ
1	特別支援学校設置基準	公教育の役割	合理的配慮	専門人材
2	特別支援学校施設整備指針	在籍者数の推計等	合理的配慮	専門人材
3	特別支援学校施設整備指針	公教育の役割	医療的ケア	スクールサポートスタッフ
4	特別支援学校設置基準	在籍者数の推計等	医療的ケア	専門人材
5	特別支援学校設置基準	在籍者数の推計等	医療的ケア	スクールサポートスタッフ

(10) 次の各文は、「みつめよう一人ひとりを」(平成31年1月改訂 大阪府教育センター)に照らし、「第2章 障がいの特性理解と指導・支援の在り方 3 知的障がいのある子どもの教育 (2) 指導・支援のポイント」の記述の一部である。内容として、適切でないものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 子どもの行動を理解するには、その行動が起こる因果関係や背景要因等を詳細に調べ、その内面を読み取ることが大切です。情緒不安定になる原因は、本人の内的要因から生じていることが多いため、注意深く観察することが必要です。また、不適切な行動をどうやめさせるかよりも、望ましい・新しい行動を増やしていくという視点をもつことも大切です。
- 2 子どもの良さと課題の両面を捉えて、個別の指導計画を作成します。この計画は、集団指導の中での配慮や個別的な指導も含み、一人ひとりの教育的ニーズに応じて作成します。
- 3 知的障がいのある子どもは、言語発達の遅れを伴うことがあります。学校園生活全体において、視覚情報を提示するなど、わかりやすい指示等を工夫することが大切です。また、表出言語だけに依存せず、身ぶりや手ぶりを使うなど、多様な手段でコミュニケーションする力を育てることが大切です。
- 4 可能な限り自分の意思で選択・決定し、行動できるようになることは、自立に向けた重要な力になります。子どもが自己選択・決定できる場面設定や意思を表出する手段を配慮・支援していくことが大切です。具体的には子どもの特性に応じて、絵や写真カードで選択・意思表出できるように練習していくこと等が考えられます。
- 5 指導を効果的にするために、子どもが興味・関心を持つような教材・教具を活用することが大切です。又、子どもの実態に応じた適切な教材を作成することがより有効です。

2 高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）「第2章 各学科に共通する各教科 第6節 保健体育」に示されている内容について、次の（1）・（2）の問いに答えよ。

（1）「第2款 各科目 第1 体育 2 内容 H 体育理論」において、入学年次で取り上げることとして記述されているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また、我が国から世界に普及し、発展しているスポーツがあること。
- 2 生涯にわたってスポーツを継続するためには、ライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方を見付けること、仕事と生活の調和を図ること、運動の機会を生み出す工夫をすることなどが必要であること。
- 3 運動やスポーツの技術は、学習を通して技能として発揮されるようになること。また、技術の種類に応じた学習の仕方があること。現代のスポーツの技術や戦術、ルールは、用具の改良やメディアの発達に伴い変わり続けていること。
- 4 運動やスポーツの技能と体力は、相互に関連していること。また、期待する成果に応じた技能や体力の高め方があること。さらに、過度な負荷や長期的な酷使は、けがや疾病の原因となる可能性があること。
- 5 スポーツは、各ライフステージにおける身体的、心理的、社会的特徴に応じた多様な楽しみ方があること。また、その楽しみ方は、個人のスポーツに対する欲求などによっても変化すること。

(2)「第2款 各科目 第2 保健 2 内容」の記述として、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があること。
- 2 生活習慣病などは、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こること。また、生活習慣病などの多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できること。
- 3 自然災害による傷害は、災害発生時だけでなく、二次災害によっても生じること。また、自然災害による傷害の多くは、災害に備えておくこと、安全に避難することによって防止できること。
- 4 健康の保持増進や疾病の予防のためには、個人や社会の取組が重要であり、保健・医療機関を有効に利用することが必要であること。また、医薬品は、正しく使用すること。
- 5 労働災害の防止には、労働環境の変化に起因する傷害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理をする必要があること。

3 科目「体育」に関連する(1)・(2)の問いに答えよ。

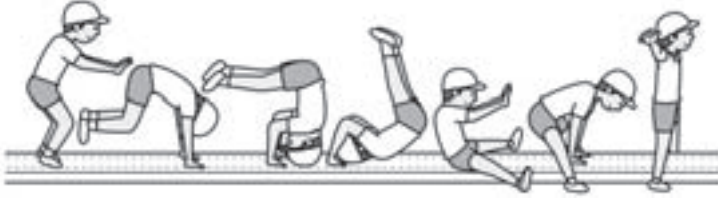
(1)「新体力テスト実施要項(12歳～19歳対象)」(文部科学省)に示されているテスト項目の記録の測定方法について、次のA～Dのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 13

- A 「握力」では、右左交互に2回ずつ実施し、記録はキログラム単位とし、キログラム未満は切り捨てる。左右おのおののよい方の記録を平均し、キログラム未満は四捨五入する。
- B 「上体起こし」では、20秒間の上体起こし(両肘と両大腿部がついた)回数を記録する。ただし仰臥姿勢に戻したとき、背中がマットにつかない場合は、回数としない。実施は1回とする。
- C 「50m走」では、記録は1/10秒単位とし、1/10秒未満は切り捨てる。実施は1回とする。
- D 「ハンドボール投げ」では、記録はメートル単位とし、メートル未満は切り捨てる。2回実施してよい方の記録をとる。

	A	B	C	D
1	○	×	○	×
2	○	×	×	○
3	×	○	○	○
4	○	○	×	○
5	×	×	×	×

(2) 次のA～Eの図は、器械運動におけるマット運動の技の図である。ほん転技群に分類されるものの正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 14

A



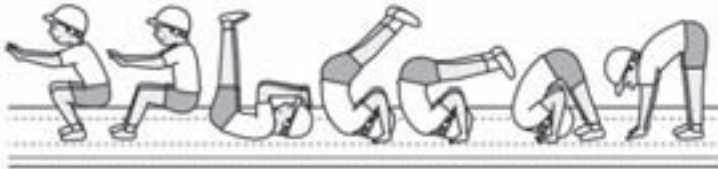
B



C



D



E



- 1 A、B、D
- 2 A、B、E
- 3 A、C、D
- 4 B、C、D
- 5 B、C、E

4 各競技ルールに関する(1)・(2)の問いに答えよ。

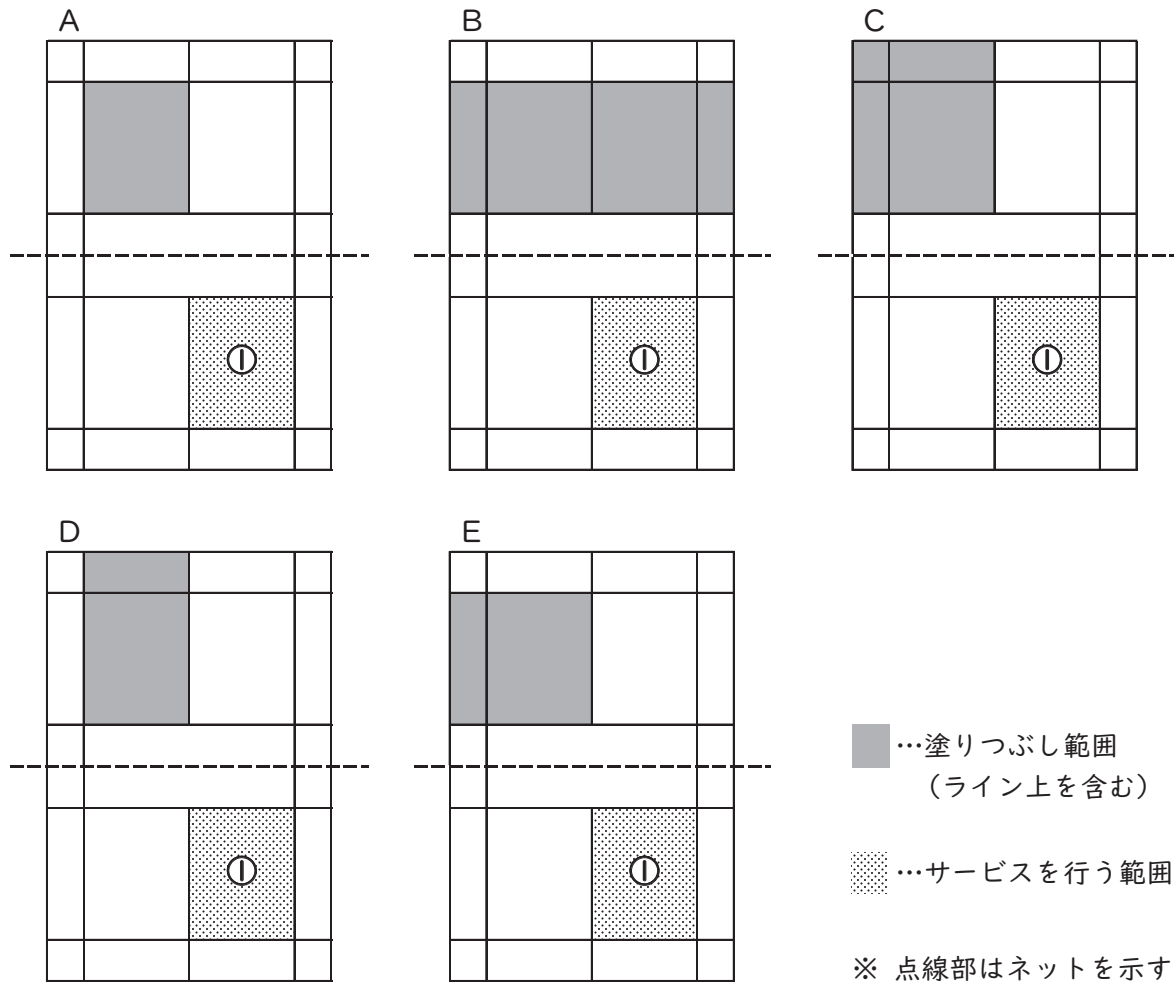
(1) 次の各文は、「日本陸上競技連盟競技規則」(2023年4月1日修改正)に示されているハードル競走の内容をまとめたものである。空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：日本陸上競技連盟競技規則(公益財団法人 日本陸上競技連盟ウェブサイト)
公益財団法人 日本陸上競技連盟
170ページ7行目から172ページ21行目まで

	A	B	C	D
1	8	9.14	12	脚
2	10	9.14	12	腕
3	8	8.76	13	腕
4	10	9.14	13	脚
5	10	8.76	12	脚

(2) 次のA～Eの図は、バドミントンのコートを表す模式図である。ダブルスにおいて、それぞれの図の①の範囲からサービスを行う場合、コート内の塗りつぶされた範囲にシャトルが直接落ち、サービス側に得点が認められる正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 16



- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

5 科目「保健」に関連する（１）～（３）の問いに答えよ。

（１）次の表は、「令和４年人口動態統計月報年計（概数）の概況」（厚生労働省）に示されている死因を死亡数の順に並べたものである。第３位の死因はどれか。１～５から一つ選べ。

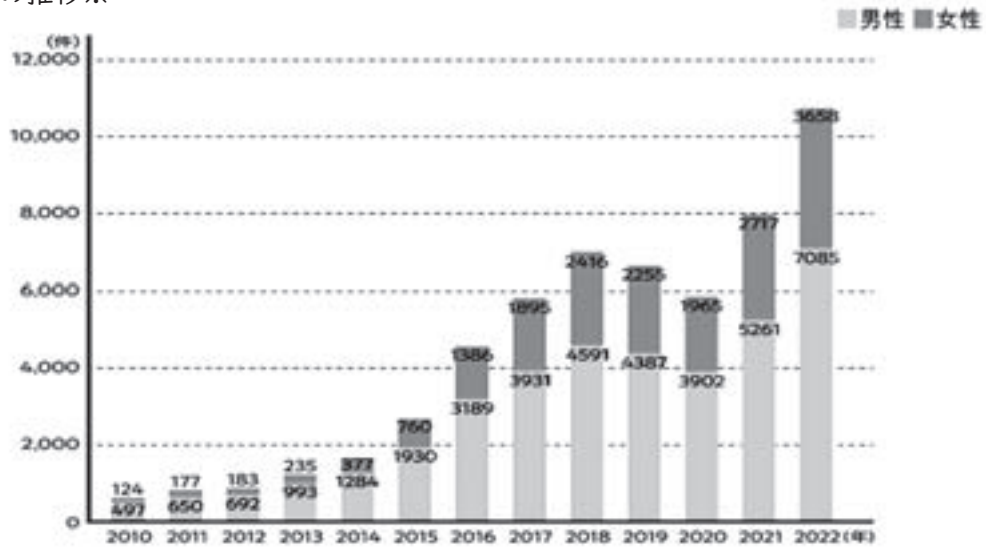
解答番号は

死因順位	第１位	第２位	第３位	第４位	第５位
死亡数（人）	385,787	232,879	179,524	107,473	74,002

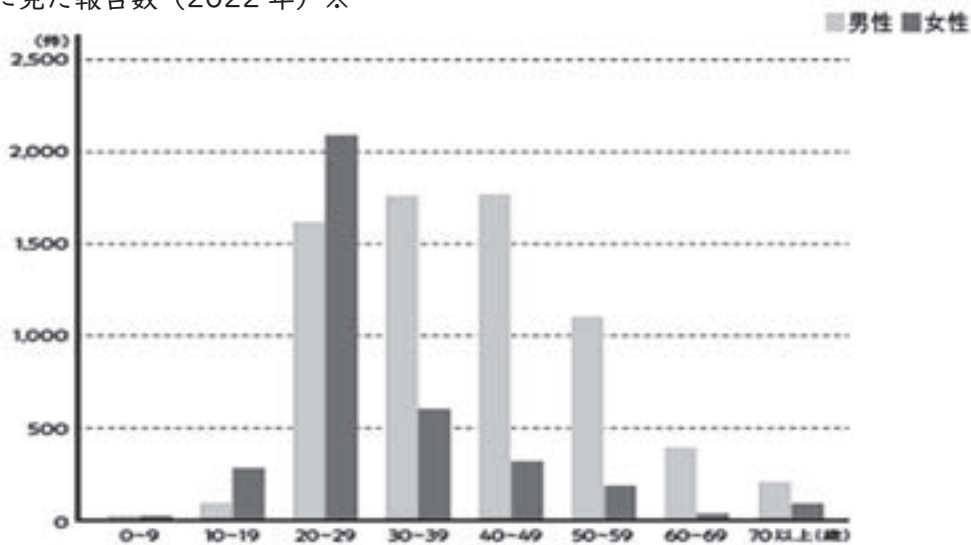
- １ 腎 不 全
- ２ 老 衰
- ３ 心 疾 患
- ４ 脳血管疾患
- ５ 肺 炎

(2) 次のグラフは、令和4年度に厚生労働省が公表した、ある性感染症における報告数を示したものである。このグラフが示す性感染症名はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 18

■報告数の推移※



■年代別に見た報告数（2022年）※



※2010年～2020年は、感染症発生動向調査事業年報による。
2021年は、第1～52週 2022年10月8日時点集計値（暫定値）、
2022年は第1～44週 2022年11月9日時点集計値の報告を対象。

- 1 性器クラミジア感染症
- 2 性器ヘルペスウイルス感染症
- 3 尖圭コンジローマ
- 4 梅毒
- 5 淋菌感染症

(3) 次の各文は、「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」(令和3年5月 環境省・文部科学省)に示されている内容をまとめたものである。空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 19

- 私たちの体は、運動や体の営みによって常に熱が産生されるので、暑熱環境下でも、異常な体温上昇を抑えるための効率的な体温調節機能が備わっている。暑い時には、(A)を介して末梢血管が拡張する。そのため皮膚に多くの血液が分布し、外気への放熱により体温低下を図ることができる。
- 令和元年度の独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付のデータから熱中症の発生件数を学校種・学年別にみると、高等学校等、中学校、小学校の順番に多くなっているが、特に(B)時に最も多くの生徒が熱中症を発症している。
- 汗からは水分と同時に塩分も失われることから、汗で失われた塩分を適切に補うためには、(C)%程度の塩分を補給できる経口補水液やスポーツドリンクを利用するとよい。
- 体重の(D)%以上の水分が失われると体温調節に影響するといわれている。

	A	B	C	D
1	副交感神経	中学3年生	0.8～0.9	2
2	副交感神経	高校1年生	0.1～0.2	3
3	副交感神経	高校1年生	0.8～0.9	2
4	自律神経	高校1年生	0.1～0.2	3
5	自律神経	中学3年生	0.8～0.9	2

- 6 次の表は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 保健体育編 体育編に示されている「体育」の領域及び内容の取扱いをまとめたものである。次の（１）・（２）の問いに答えよ。

領域及び領域の内容	内容の取扱い					
	入学年次	その次の年次	それ以降の年次	各領域の取扱い		
A 体づくり運動	必修	必修	必修	ア、イ 必修 （各年次（Ⅵ）～（Ⅶ）単位時間程度）		
ア 体ほぐしの運動						
イ 実生活に生かす運動の計画						
B 器械運動	B、C、 D、G から （Ⅴ） 以上選択	B、C、D、 E、F、G から ②以上 選択	B、C、D、 E、F、G から ②以上 選択	ア～エから選択		
ア マット運動						
イ 鉄棒運動						
ウ 平均台運動						
エ 跳び箱運動						
C 陸上競技				ア～ウに示す 運動から選択		
ア 短距離走・リレー、長距離走、ハードル走						
イ 走り幅跳び、走り高跳び、三段跳び						
ウ 砲丸投げ、やり投げ						
D 水泳				ア～オから選択		
ア クロール						
イ 平泳ぎ						
ウ 背泳ぎ						
エ バタフライ						
オ 複数の泳法で（Ⅰ）又はリレー						
E 球技	E、F から ①以上選択			入学年次では、ア～ウから②選択 （Ⅷ）では、ア～ウから選択		
ア ゴール型						
イ ネット型						
ウ ベースボール型						
F 武道				ア又はイの いずれか選択		
ア 柔道						
イ 剣道						
G ダンス	B、C、 D、G から （Ⅴ） 以上選択			ア～ウから選択		
ア （Ⅱ）ダンス						
イ （Ⅲ）ダンス						
ウ （Ⅳ）ダンス						
H 体育理論	必修	必修	必修	(1)は入学年次、 (2)はその次の年次、 (3)はそれ以降の年次で 必修(各年次6単位時間以上)		
(1) スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展						
(2) 運動やスポーツの効果的な学習の仕方						
(3) 豊かなスポーツライフの設計の仕方						

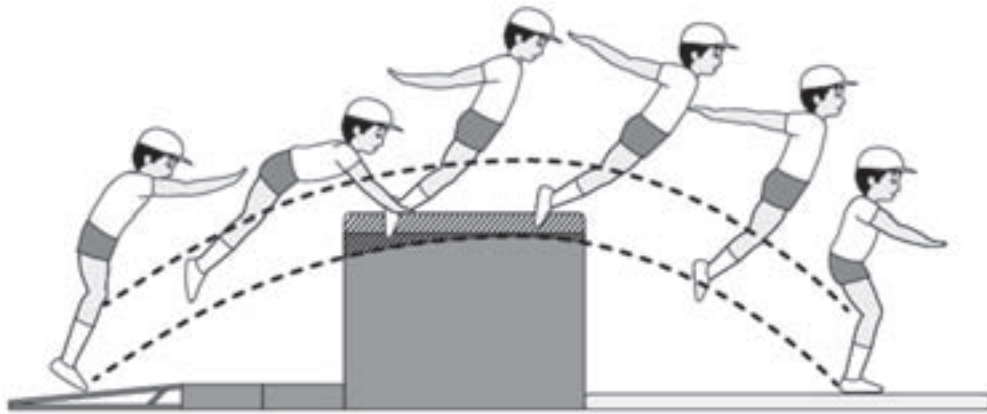
(1) 表中の空欄Ⅰ～Ⅷを記せ。

(2) 表中「E 球技」のア～ウにおいて、適宜取り上げることとされている運動種目を全て答えよ。

7 次の(1)～(9)の問いに答えよ。

(1) 次のA・Bの図は、学校体育実技指導資料第10集「器械運動指導の手引」(文部科学省)に示されている跳び箱運動の技である。それぞれの技の名称を答えよ。

A



B



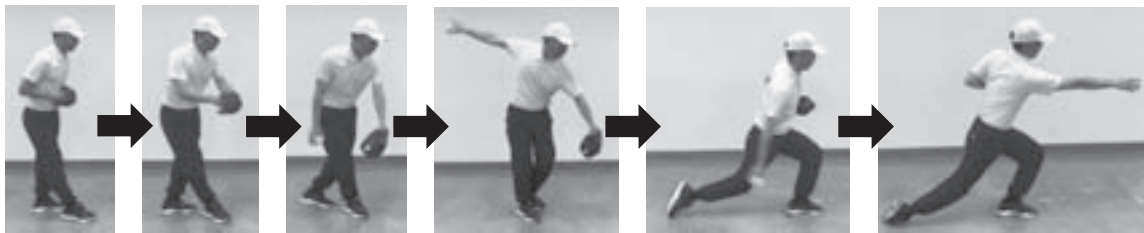
(2) 次のA・Bの図は、ソフトボールの投手の投法を示したものである。それぞれの名称をカタカナで答えよ。

また、次の文は、「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 保健体育編 体育編 第1部 保健体育編 第2章 保健体育科の目標及び内容 第2節 各科目の目標及び内容 体育3 内容 E 球技 入学年次（1）知識及び技能 ウ ベースボール型」の記述である。空欄C～Dに入る語句を答えよ。

A



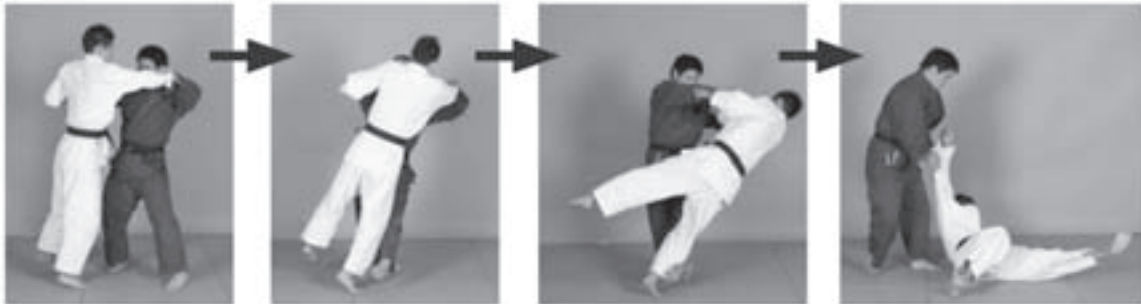
B



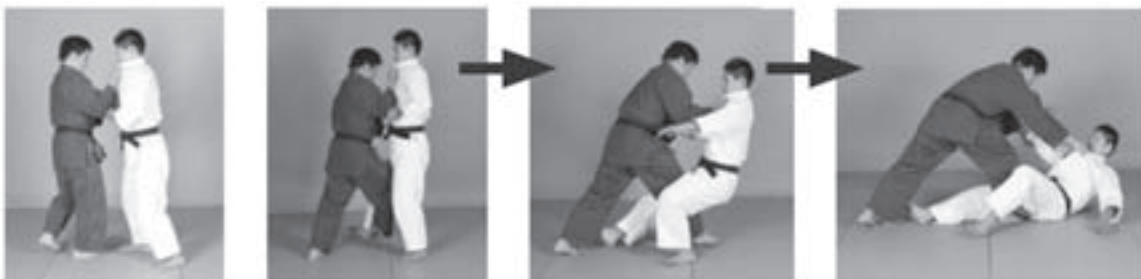
○ ベースボール型とは、身体やバットの操作と走塁の攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻守を（ C ）的に交代し、一定の（ D ）内で相手チームより多くの得点を競い合うゲームである。ベースボール型の学習においては、ベースボール型の種目に共通する動きを身に付けることが大切である。

(3) 次のA～Dの図は、学校体育実技指導資料第2集「柔道指導の手引（三訂版）」（文部科学省）に示されている技である。それぞれの技の名称を答えよ。

A



B



C



D



(4) 次の各文は、「大阪の交通白書（令和4年版）」（（一財）大阪府交通安全協会）における大阪府の交通事故に関する説明である。空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

- 交通事故発生件数の最も多い月は（ A ）月、最も少ない月は2月であり、月平均は約2,100件であった。
- 曜日別の交通事故発生件数、死者数は（ B ）曜日が最も多く、曜日・昼夜別でも（ B ）曜日の昼間が最も多い。
- 自転車乗用中の交通事故による死者数29人のうち28人が、（ C ）非着用であった。

(5) 大阪府において、自転車事故への備えと、被害者の救済を図るため、自転車利用者（未成年者の場合は保護者）の自転車保険への加入を義務化した条例の名称を答えよ。

(6) 次の文は、特定小型原動機付自転車に関する説明である。空欄A・Bに入る適切な語句を答えよ。

- 「道路交通法の一部を改正する法律（令和4年法律第32号）」（令和4年4月27日公布）において、特定小型原動機付自転車の運転には（ A ）を要しないこととしたが、（ B ）歳未満の運転は禁止した。

(7) 次の図は、「救急蘇生法の指針2020（市民用）」（日本救急医療財団心肺蘇生法委員会）に示されている一次救命処置の手順をまとめたものである。空欄 **A**・**B**に入る適切な語句を語群ア～カから選び、記号で答えよ。また、空欄 **C**～**E**に入る適切な語句を答えよ。

著作権保護の観点により、図を掲載いたしません。

出典：救急蘇生法の指針2020市民用
（一般財団法人日本救急医療財団ウェブページ）
日本救急医療財団心肺蘇生法委員会　へるす出版
19ページ

<語群>

ア：意識　　イ：反応　　ウ：脈拍　　エ：普段どおりの呼吸　　オ：目立った外傷
カ：出血

- (8) 次の図は、持続可能な開発目標（SDGs）として、2030年までに持続可能でよりよい世界をめざす国際目標である17のゴールのうち、6つのゴールのアイコンである。空欄A～Fに示されている語句を語群ア～シから選び、記号で答えよ。

著作権保護の観点により、図を掲載いたしません。

出典：SDGs アイコン
(国際連合広報センター ウェブページ)
国際連合

<語群>

- ア：海の豊かさを守ろう
- イ：安全な水とトイレを世界中に
- ウ：質の高い教育をみんなに
- エ：平和と公正をすべての人に
- オ：貧困をなくそう
- カ：パートナーシップで目標を達成しよう
- キ：ジェンダー平等を実現しよう
- ク：産業と技術革新の基盤をつくろう
- ケ：つくる責任つかう責任
- コ：人や国の不平等をなくそう
- サ：気候変動に具体的な対策を
- シ：陸の豊かさを守ろう

- (9) 日本政府が令和2年10月に宣言した、2050年までの目標である「カーボンニュートラル」を、次の語句を用いて説明せよ。

排出量・吸収量
